

可児市立広見小学校児童の新型コロナウイルス感染症の罹患に伴う対応について

本日（5月9日）、岐阜県が陽性であると発表した10代の男性は市立広見小学校の児童でした。当該学級にかかわるこれまでの状況と今後の対応等は下記のとおりです。

記

1 当該学級の感染の状況

5月 4日（火）	当該学級の児童1名が、PCR検査の結果、陽性と判明。
5月 6日（木）	かかわりのあった児童、職員のPCR検査を実施。
5月 6日（木）～	検査の結果が出るまで学級閉鎖、出席停止及び出勤停止として自宅待機。
5月 9日（日）	PCR検査の結果、児童1名が陽性と判明。
	それ以外の児童、職員は陰性であったが、濃厚接触者となる。
5月10日（月）～	学級閉鎖を継続し、自宅待機とする。（14日までの予定）

2 対応

- ・学校は、6日（木）に校内の清掃・消毒を実施しました。
- ・当該児童の在籍する学級については、5月14日（金）まで学級閉鎖を継続します。
- ・当該児童と接触のあった者は、すでにPCR検査を受検済みであり、新たにPCR検査を受検する者はありません。
- ・児童の保護者に対して、健康観察を行うとともに、感染防止の徹底を要請しました。

3 キッズクラブの対応

- ・広見小学校のキッズクラブについては、通常通り実施しています。

4 学校開放について

- ・広見小学校の学校開放は、通常通り実施しています。

（注）今後の状況によって、対応を変更することがあります。